

NST摂食嚥下口腔ケアチーム

NST摂食嚥下口腔ケアチームとは

超高齢社会の現代においては、身体的・精神的なさまざまな機能が徐々に衰え、心身のストレスに脆弱になった状態を意味する「**フレイル**」が問題となっています。

当チームでは、フレイルの原因となる低栄養や摂食嚥下障害、オーラルフレイル（口腔内の脆弱化）に対するケアの質の向上を目的に専門的な知識・技術の習得、普及活動を行っています。

栄養状態の改善、誤嚥や窒息の予防、口腔機能の維持・向上を行い、食べることや話すこと、体を動かすことなどの機能を維持・改善できることを目指しています。

活動内容

- ・NSTラウンド
- ・摂食嚥下口腔ケアラウンド
- ・チーム会での勉強会の企画、開催
- ・ケアの標準化に向けたマニュアル作成および修正
- ・スタッフ教育

チームメンバー

- ・摂食嚥下障害看護認定看護師
- ・NST専門療法士4名
- ・各病棟リンクナース

ラウンド



毎週火曜日：NST・摂食嚥下口腔ケアラウンド

医師、歯科医師、認定看護師、専任看護師、管理栄養士、薬剤師、言語聴覚士、歯科衛生士でカンファレンス、回診を行っています。主に脳卒中や内科系疾患の患者さんに介入しています。



毎週木曜日：NSTラウンド

医師、歯科医師、専任看護師、管理栄養士、薬剤師でカンファレンス、回診を行っています。主に術後患者さんや周術期のリスクが高い患者さんに介入しています。

勉強会の開催やNST新聞の発行を通して

栄養管理、摂食嚥下障害に関する知識、情報を啓蒙しています。

